

令和6年度 一般選抜

1. 募集学科、修学年限及び募集人員

学 科	修学年限	入学定員	一般選抜募集人員
国 語 国 文 学 科	2 年	100 名	35 名
英 語 英 文 学 科	2 年	50 名	22 名
日 本 史 学 科	2 年	50 名	19 名
社 会 情 報 学 科	2 年	50 名	11 名

2. 出願資格

一般選抜による本学への志願者は、次の(1)から(3)のいずれかに該当する女子に限ります。ただし令和6年度大学入学共通テスト（本学で指定した教科・科目）を受験していることを条件とします。

- (1) 学校教育法に規定する高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法に規定する特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第3学年を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者（本学の入学資格審査が必要な場合は、令和5年11月10日（金）までに本学教務学生課に申し出てください。）

（注）提出書類に不備があれば出願資格があっても受験できない場合がありますのでご注意ください。

3. 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、小論文及び学校長から提出される調査書の内容を総合して行います。

- (1) 試験日時及び試験科目 **令和6年2月16日（金）**

11：30	13：00～14：30
開 場	小 論 文

※小論文試験は、全学科共通問題で行います。

※試験当日、交通機関の遅れ又は運休が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げたり、後日追試験を行うことがあります。

- (2) 小論文の採点・評価基準

小論文では、①課題に対する正確な理解度、②思考の妥当性、③思考の論理的組み立て、④文章表現力を評価します。

- (3) 試験会場

下記の3会場で実施します。（会場略図は裏表紙に掲載）

志願者は希望する会場を必ず選択してください。

なお、志願書受理後の会場変更は、特段の理由がない限り受け付けません。

- ① 米沢会場 本学（☎0238-22-7330）
〒992-0025 山形県米沢市通町六丁目15-1
- ② 庄内会場 鶴岡市勤労者会館（☎0235-25-2548）
〒997-0033 山形県鶴岡市泉町8番57号
- ③ 仙台会場 フォレスト仙台（☎022-271-9340）
〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45

(4) 令和6年度大学入学共通テストで本学の指定する教科・科目（●は必須教科 ○は選択教科）

学科名 (科目数)	教科・科目及び選択方法	備 考
国語国文学科 (2科目)	<p>●国 語（「国語」〈近代以降の文章、古文〉） ○地理歴史、公民、外国語の下記科目から1科目選択</p> <p>地理歴史（「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」）</p> <p>公 民（「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」）</p> <p>外 国 語（「英語」〈リーディング及びリスニング〉「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」）</p>	<p>地理歴史、公民、外国語について、2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用。</p>
英語英文学科 (2科目)	<p>●外 国 語（「英語」〈リーディング及びリスニング〉） ○国語、地理歴史、公民、数学、理科の下記科目から1科目選択</p> <p>国 語（「国語」〈近代以降の文章〉）</p> <p>地理歴史（「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」）</p> <p>公 民（「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」）</p> <p>数 学（「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」）</p> <p>理 科（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の中から<u>2科目</u> 又は「物理」「化学」「生物」「地学」の中から<u>1科目</u>）</p>	<p>国語、地理歴史、公民、数学、理科について、2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用。</p>
日本史学科 (2科目)	<p>○地理歴史、公民の下記科目から1科目選択</p> <p>地理歴史（「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」）</p> <p>公 民（「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」）</p> <p>○国語、外国語の下記科目から1科目選択</p> <p>国 語（「国語」〈近代以降の文章〉）</p> <p>外 国 語（「英語」〈リーディング及びリスニング〉「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」）</p>	<p>地理歴史、公民の教科から2科目、国語、外国語の教科から2科目受験した場合は、それぞれの最高得点の科目を合否判定に使用。</p>
社会情報学科 (2科目)	<p>●国 語（「国語」〈近代以降の文章〉） ○外国語、地理歴史、公民、数学、理科の下記科目から1科目選択</p> <p>外 国 語（「英語」〈リーディング及びリスニング〉「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」）</p> <p>地理歴史（「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」）</p> <p>公 民（「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」）</p> <p>数 学（「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」）</p> <p>理 科（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の中から<u>2科目</u> 又は「物理」「化学」「生物」「地学」の中から<u>1科目</u>）</p>	<p>外国語、地理歴史、公民、数学、理科について、2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用。</p>

(5) 大学入学共通テスト及び小論文の配点

学科名	大学入学共通テスト各教科の配点							小論文	合計
	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	計		
国語国文学科	200	(100)	(100)			(100)	300	100	400
英語英文学科	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	200	300	100	400
日本史学科	(100)	[100]	[100]			(100)	200	100	300
社会情報学科	100	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	200	100	300

(注1) 括弧で囲んでいない配点は必須教科であり、括弧で囲んだ配点は選択教科であることを示しています。日本史学科については、国語及び外国語の教科から1科目、地理歴史及び公民の教科から1科目を選択することになります。

(注2) 国語国文学科の国語（近代以降の文章、古文）の得点については、150点満点を200点満点に換算します。

(注3) 英語英文学科の外国語は「英語〈リーディング及びリスニング〉」に限ります。なお、リーディングの得点を150点満点に、リスニングの得点を50点満点に換算します。

(注4) 英語英文学科以外の学科の外国語の得点については、200点満点を100点満点に換算します。なお、英語を選択した場合は、リーディングの得点を75点満点に、リスニングの得点を25点満点に換算します。

(注5) 大学入試センターからリスニングの免除を許可された場合は、リーディングの得点（100点満点）を所定の配点に換算します。

(6) 受験上の不正行為について32頁に記載していますので、予めご確認ください。

4. 出願手続

(1) 出願期間 **令和6年1月15日（月）から2月9日（金）まで**

郵送で手続きをする場合は、2月9日（金）午後5時 **必着**

窓口で手続きをする場合は、午前9時から午後5時まで（ただし、土曜、日曜、祝日は除く。）

(2) 入学考査料 18,000円（ただし、募集要項に同封されている「振込依頼書」により金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）に納入し、金融機関の領収印のある「振込金通知書」を【B票】写真票裏面の貼付欄に必ず貼り付けてください。）

(3) 提出書類

① 【A票】入学志願書 この要項に同封の本学所定のもの

② 【B票】写真票 この要項に同封の本学所定のもの

令和6年度大学入学共通テスト『成績請求票』（私立大学・公私立短期大学用）を必ず貼付してください。

③ 【C票】受験票 この要項に同封の本学所定のもの

④ 調査書 自分の出願資格に該当する調査書を次頁の表（「出願に必要な調査書」）に従って提出してください。

（注）外国語で書かれた書類には、日本語訳を添付してください。

(4) 出願手続上の注意事項

① 受験上及び入学後の修学に特別な配慮が必要な場合は、令和6年1月15日（月）までに、本学教務学生課に申し出てください。また、出願後の不慮の事故などにより、特別な配慮が必要となった場合は、速やかに相談してください。

② 出願の際は、出願書類等提出用封筒（簡易書留・速達）に、上記(3)の提出書類並びに受験票送付用封筒及び宛名シール（それぞれにあて先及び郵便番号を記入し、受験票送付用封筒には344円分の切手を貼付すること。）を同封してください。

③ 出願受付後の入学考査料及び出願書類は、原則として返還しません。ただし、入学考査料については、下記の場合に限り返還します。

- ア 入学考査料を納入後、出願書類の不備または出願期限後の提出等により、出願書類が受理されなかった場合
 - イ 入学考査料を誤って二重に納入した場合
 - ウ 大学入学共通テストで本学の指定する教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合
- ④ 令和6年2月14日(水)午後5時までに受験票が到着しない場合は、直ちに本学教務学生課に問い合わせてください。

出願に必要な調査書

高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校の卒業（見込み）者	「調査書」（文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封してください。ただし学校で取りまとめて提出する場合は、一通ごとに厳封する必要はありません。卒業後の年数経過等により出身学校から調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」及び「成績証明書又は単位取得証明書」を提出してください。）
高等専門学校第3学年修了（見込み）者	「調査書」（文部科学省所定の調査書に準じて出身学校長が作成し、厳封してください。ただし学校で取りまとめて提出する場合は、一通ごとに厳封する必要はありません。）
文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程の修了（見込み）者	
高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者又は大学入学資格検定合格者	「合格成績証明書」（合格見込み者は「合格見込成績証明書」）
外国において学校教育における12年の課程を修了した者（修了見込みの者）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」
文部科学大臣が指定した専修学校高等課程修了（見込み）者	
国際的な評価団体 WASC、CIS、NEASC 又は ACSI の認定を受けた外国人学校の12年の課程の修了（見込み）者	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」（文部科学省が評価団体の認定を受けていることを公表していない教育施設の場合は「当該の教育施設が左記の団体から認定を受けていることが明記された証明書」を提出してください。）
国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者及び GCE A レベル資格取得者	「資格証書」の写し及び「成績証明書」

5. 合格者発表

(1) 期日等 **令和6年2月26日(月)午後1時**

合格者には合格通知書及び入学手続書類を送付します。また、本学ホームページ (<http://www.yone.ac.jp/>)にも掲載しますが、電話、Eメール等による個別の問い合わせには一切応じません。

(2) 追加合格 入学手続者が定員に満たない場合は、追加合格を行う場合があります。

令和6年3月11日(月)以降、追加合格者本人に電話で入学の意思を確認します。なお、受験者からの追加合格に関する問い合わせには一切応じません。

(3) 2次募集 追加合格を行っても、なお入学定員に欠員が生じた場合は、欠員補充第2次募集を行う

場合があります。欠員補充第2次募集を実施する場合は、本学ホームページ等で公表します。

6. 入学手続

本学への入学希望者は、下記期日までに所定の手続を行ってください。なお、期日までに手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。入学手続に関する詳細は合格通知書と一緒に郵送します。

(1) 入学手続期限 **令和6年3月11日（月）**

郵送で手続きをする場合は、3月11日（月）午後5時 **必着**

窓口で手続きをする場合は、午前9時から午後5時まで（ただし、土曜、日曜は除く。）

(2) 入学手続上の注意事項

- ① 入学料の納入及び必要な書類がすべて整っていない場合は受理できません。書類提出の際は十分確認してください。特に出身学校「卒業（修了）見込み」の資格で本学を受験された方はその学校の「卒業（修了）証明書」、高等学校卒業程度認定試験「合格見込み」の資格で本学を受験された方はその試験の「合格証明書」が令和6年3月末日までに提出されない限り、合格が取り消される場合がありますので、十分ご注意ください。
- ② 入学料については、国が実施する「高等教育の修学支援新制度」において、入学料の減免対象になった場合でも、原則として、(1)の期限までに全額納入いただく必要がありますので、ご注意ください。なお、この場合は入学後に還付します。
- ③ 入学許可後の入学料（「高等教育の修学支援新制度」の減免対象になった場合を除く。）及び入学手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学に係る経費及び納期限については、28頁の【修学費の内訳】をご覧ください。

7. 他大学との併願及び本学における入学試験との重複受験並びに併願について

他の国公立大学、私立大学及び短期大学との併願は可能です。本学の「総合型選抜（AO）」又は「学校推薦型選抜」を受験し、なおかつ不合格と判定された場合は「一般選抜」を受験することができます。また、「総合型選抜（自己推薦）」との併願も可能です。ただし出願にあたっては、「総合型選抜（自己推薦）」と「一般選抜」の提出書類は、別々の封筒に分けて提出してください。